

城里町議会全員協議会会議録

日時 平成30年10月5日(金)

午前10時13分

場所 城里町役場 3階 議場

出席議員(14名)

議長	小 坏 孝 君	副議長	阿久津 則 男 君
	桜 井 和 子 君		加藤木 直 君
	猿 田 正 純 君		藤 咲 芙 美 子 君
	片 岡 藏 之 君		菌 部 一 君
	三 村 孝 信 君		河原井 大 介 君
	関 誠一郎 君		小 林 祥 宏 君
	杉 山 清 君		鯉 淵 秀 雄 君

欠席議員

な し

説明のため出席した者の職氏名

町	長	上遠野	修
教 育	長	高 岡	秀 夫
まちづくり戦略課	長	大曾根	直 美
総 務 課	長	河原井	明
町 民 課	長	柳 橋	司 朗
財 務 課	長	高 堀	義 美
税 務 課	長	鈴 木	貴 司
健 康 保 険 課	長	山 口	利 春
長 寿 応 援 課	長	阿久津	忠 昭
福 祉 こ ど も 課	長	増 井	栄 一
農 業 政 策 課	長	皆 川	尊 志
都 市 建 設 課	長	鯉 淵	和 己
下 水 道 課	長	山 崎	秀 樹
会計管理者(会計課長)		小 林	正 雄
水 道 課	長	高 瀬	浩 文

農業委員会事務局長	山口 成 治
教育委員会事務局長	小 林 克 成

職務のため出席した者の職氏名

議 会 事 務 局 長	阿久津 雅 志
主 任 書 記	松 崎 英 明
書 記	藤 田 真 紀

議会全員協議会次第

- 1 開 会
- 2 議長挨拶
- 3 町長挨拶
- 4 協議案件
(1) 平成30年第3回城里町議会定例会提案事項について
- 5 閉 会

午前 10 時 13 分開会

開 会

○議長（小坏 孝君） 議員各位には、何かとご多用のところご出席をいただき、大変ご苦勞さまでございます。

ただいまから議会全員協議会を始めます。

議長挨拶

○議長（小坏 孝君） 本日の全員協議会は、来る10月10日に招集されます平成30年第3回城里町議会定例会に提案される事項につきまして、事前にご協議をいただくものであります。よろしくご審議のほどお願い申し上げます。

なお、議会運営委員による申し合わせ事項により、質疑は同一議題については3回まで、自己の所属する委員会についての質疑はしないこととなっておりますので、よろしくお願いいたします。

なお、クールビズ対応のため、本会議はノーネクタイで会議を進めますので、よろしくお願いいたします。

また、議場内での携帯電話の使用は禁止されておりますので、マナーモード等のご確認をよろしくお願いいたします。

本日の出席状況についてご報告いたします。

全員出席であります。

町長挨拶

○議長（小坏 孝君） ここで町長よりご挨拶をいただきます。

町長上遠野 修君。

○町長（上遠野 修君） 本日は、平成30年第3回議会定例会に提案いたします議案等につきまして、事前に議会議員の皆様にご説明するため、公私ともにお忙しい中、議会全員協議会にご参集いただきまして、大変ありがとうございます。

さて、本日の全員協議会ですが、承認1件、平成30年度一般会計補正予算を初め平成29年度会計決算認定など議案15件についてご説明申し上げますので、ご審議のほどお願い申し上げます。

本日は大変ご苦勞さまでです。

協議案件

○議長（小坏 孝君） これより会議に入ります。

会議次第に従い、会議を進めてまいりますので、よろしくご審議のほうお願いいたします。

初めに、承認第3号を議題といたします。

執行部より説明を求めます。

長寿応援課長阿久津忠昭君。

○長寿応援課長（阿久津忠昭君） 承認第3号 専決処分第3号の承認を求めることについてをご用意いたします。

承認第3号 専決処分第3号 平成30年度城里町介護保険特別会計補正予算（第1号）についてご説明いたします。

承認第3号の3ページをお開き願います。

第1条であります。

予算の総額に歳入歳出それぞれ355万5,000円を追加し、補正後の予算総額を歳入歳出それぞれ21億2,193万6,000円としたものです。

4ページをお願いします。

第1表歳入歳出予算補正であります。

まず、歳入であります。

8款繰越金、1項繰越金であります。既定額に355万5,000円を追加したものです。

続いて、歳出であります。

6款諸支出金、1項償還金及び還付加算金であります。既定額に355万5,000円を追加したものです。国県等の介護給付金費負担金の返還金を追加したものです。

詳細につきましては、5ページから6ページの歳入歳出補正予算事項別明細書をごらんいただきたいと思っております。

以上、承認第3号 専決処分第3号の承認を求めることについてをご説明させていただきました。ご審議のほどよろしくお願い申し上げます。

○議長（小坏 孝君） これより承認第3号に対するご質問をお受けいたします。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（小坏 孝君） 続いて、議案第50号を議題といたします。

執行部より説明を求めます。

総務課長河原井 明君。

○総務課長（河原井 明君） 議案第50号をお開き願います。

議案第50号 城里町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一

部を改正する条例についてであります。町放課後児童クラブ施設整備検討委員会及び町営住宅建替事業検討委員会を設置することに伴い、委員等の報酬について規定するため、町条例の一部を改正するものです。

なお、これらの検討委員会の設置要綱の制定につきましては、本会議に報告第45号、48号で上程しております。

以上、議案第50号についてご説明申し上げましたが、詳細につきましては、議案第50号説明資料の1ページから2ページの新旧対照表をごらんいただきたいと存じます。ご審議くださいますようお願い申し上げます。

○議長（小唄 孝君） これより議案第50号に対するご質問をお受けいたします。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（小唄 孝君） 続いて、議案第51号を議題といたします。

執行部より説明を求めます。

総務課長河原井 明君。

○総務課長（河原井 明君） 議案第51号 城里町医療福祉費支給に関する条例の一部を改正する条例についてであります。県の医療福祉費条例が改正されたことに伴い、町条例の一部を改正するものです。

主な改正点は、住所地特例の追加や控除対象配偶者を同一生計配偶者に改めるものです。

以上、議案第51号についてご説明申し上げましたが、詳細につきましては、議案第51号説明資料の1ページから4ページの新旧対照表をごらんいただきたいと存じます。ご審議くださいますようお願い申し上げます。

○議長（小唄 孝君） これより議案第51号に対するご質問をお受けいたします。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（小唄 孝君） 続いて、議案第52号を議題といたします。

執行部より説明を求めます。

総務課長河原井 明君。

○総務課長（河原井 明君） 議案第52号 城里町土砂等による土地の埋立て等の規制に関する条例の一部を改正する条例についてであります。県内で悪質な残土事案が多発していることから、埋立て等事業に対する規制・基準を強化し、町民の生活環境をより保全していくため、町条例の一部を改正するものです。

主な改正点は、許認可申請の範囲、事業主等の責務事項、欠格事項の事項を明確にするものです。

以上、議案第52号についてご説明申し上げましたが、詳細につきましては、議案第52号説明資料の1ページから3ページの新旧対照表をごらんいただきたいと存じます。ご審議くださいますようお願い申し上げます。

○議長（小唄 孝君） これより議案第52号に対するご質問をお受けいたします。

4番藤咲芙美子君。

○4番（藤咲芙美子君） 埋立てなんですけど、これは悪質なものがあつたということで改正するんでしょうか。それとも何か問題があつたのか、なかつたのか、ちょっとお聞きしたいんですが。

○議長（小唄 孝君） 町民課長柳橋司朗君。

○町民課長（柳橋司朗君） 4番藤咲議員のご質問にお答えいたします。

現在のところ、悪質な事案はまだ発生しておりませんが、県内において多数そういう事案があつたということで、県のほうからも条例のほうを改正しなさいという指導がございました。

以上でございます。

○議長（小唄 孝君） 続いて、議案第53号を議題といたします。

執行部より説明を求めます。

財務課長高掘義美君。

○財務課長（高掘義美君） 議案第53号をごらん願います。

議案第53号 工事請負契約の締結につきましてご説明をさせていただきます。

城里町議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定により議決を求めるものであります。

1、契約の目的といたしまして、平成30年度コミュニティセンター城里空調設備改修工事であります。

2、契約の金額は8,614万800円であります。内消費税額は638万800円であります。

3、契約の相手方は、茨城県水戸市千波町2770の5番地、暁飯島工業株式会社でございます。

4、契約の方法につきましては、一般競争入札であります。

入札の結果につきましては、議案第53号説明資料のとおりでございます。

開札につきましては、平成30年9月11日午前10時から行っております。

予定価格につきましては9,042万円であります。現在はまだ仮契約中であり、議会の議決をいただいて本契約となります。

工期は議会の議決日の翌日から平成31年3月22日までであります。

以上、よろしくご審議くださいますようお願い申し上げます。

○議長（小唄 孝君） これより議案第53号に対するご質問をお受けいたします。

4番藤咲芙美子君。

○4番（藤咲芙美子君） このコミュニティセンターの空調設備なんですけれども、これは全体の空調を修理するんでしょうか。それとも一つ一つ戸建てで入れていくようにするのか。冬期なので、寒さとかそういうものの対策はできるのか、だと思ふんですけれども、あと、教育委員会のほうとか図書館のほうもそういうことについては、安全なのかどうか

もお聞きいたします。

○議長（小坏 孝君） 教育委員会事務局長小林克成君。

○教育委員会事務局長（小林克成君） 4番藤咲議員のご質問にお答えします。

まず、1点目ですけれども、空調につきましては、個別に各部屋ごとにエアコン等を設置する方法になります。それで、今の計画ですと、1階から順に1階、研修室、2階、3階ということで、各部屋ずつ工事のほうを進めていく予定でございます。

それで、寒さの対策ということでございますけれども、寒さの対策につきましては、仮設でファンヒーターを設置しまして、それで対応をさせていただきます。

あと、ホールにつきましても何件か大きな行事が予定されておりますけれども、その辺のところは支障がないように今後調整をしていきたいと考えております。

以上でございます。

○議長（小坏 孝君） ほかにございませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（小坏 孝君） 続いて、議案第54号を議題といたします。

執行部より説明を求めます。

財務課長高掘義美君。

○財務課長（高掘義美君） 議案第54号 平成30年度城里町一般会計補正予算書をごらん願います。

議案第54号 平成30年度城里町一般会計補正予算（第2号）についてご説明申し上げます。

1ページをごらん願います。

第1条歳入歳入予算の総額に歳入歳出それぞれ1億2,521万8,000円を追加し、補正後の予算総額を歳入歳出それぞれ96億5,757万8,000円とするものです。

第2条につきましては、継続費の補正を1件追加するものであります。

第3条につきましては、地方債の補正を行うものであります。

2ページをお開き願います。

第1表歳入歳出補正であります。

まず、歳入であります。

10款1項地方特例交付金であります。既定額に119万3,000円を追加するものです。交付決定により追加するものです。

11款1項地方交付税であります。既定額に1億7,169万4,000円を追加するものです。普通交付税額の確定により追加するものです。

15款国庫支出金、1項国庫負担金であります。既定額に113万円を追加するものです。民生費国庫負担金で児童手当負担金の平成29年度交付額確定により追加するものです。

2項国庫補助金であります。既定額から5,618万5,000円を減額するものです。土木費

国庫補助金で、防災安全、社会資本整備交付金の内示額の決定に伴い544万円を追加し、社会資本整備総合交付金の内示割に伴い6,162万5,000円を減額するものです。

16款県支出金、2項県補助金であります。既定額に45万3,000円を追加するものです。農林水産業費県補助金で土地改良事業費補助金を追加するものです。

3項委託金であります。既定額に34万4,000円を追加するものです。総務費委託金で、市町村事務処理特例交付金の交付決定により追加するものです。

18款1項寄附金であります。既定額に6万3,000円を追加するものです。総務費寄附金で茨城県自動車整備振興会水戸支部城里ブロック会様からの寄附金を追加するものです。

19款繰入金、2項基金繰入金であります。既定額から3億2,742万9,000円を減額するものです。財政調整基金からの繰り入れを減額するものです。

20款1項繰越金であります。既定額に1億9,957万1,000円を追加するものです。前年度繰越金の確定に伴い追加するものです。

21款諸収入、5項雑入であります。既定額に720万1,000円を追加するものです。常北土地改良区総代総選挙負担金、国体関連事業費助成金及び花山体育館落雷事故による修繕工事に伴う災害共済給付金等を追加するものでございます。

22款1項町債であります。既定額に1億2,718万3,000円を追加するものです。町道改良事業等の増により、合併特例債、過疎対策事業債及び臨時財政対策債の発行可能額の確定により追加をするものです。

続きまして、3ページをごらん願います。

2款総務費、1項総務管理費であります。既定額から108万3,000円を減額するものです。一般管理費、財産管理費等で人件費を補正し、庁舎管理費、企画費で修繕料、町民センター費でサッカー場をA、B面に分ける施設用備品164万2,000円等を追加するものです。

2項徴税费であります。既定額から770万2,000円を減額するものです。人件費を減額するものです。

3項戸籍住民基本台帳費であります。既定額に14万円を追加するものです。人件費を追加するものです。

4項選挙費であります。既定額に37万3,000円を追加するものです。常北地区土地改良区総代総選挙費で、人件費及び物件費を追加するものでございます。

3款民生費、1項社会福祉費であります。既定額から27万4,000円を減額するものです。社会福祉費、国民年金費及び後期高齢者医療給付費で人件費を補正し、高齢者福祉費で介護保険特別会計への繰出金52万3,000円を追加するものです。

2項児童福祉費であります。既定額に304万3,000円を追加するものです。児童福祉総務費で第2期子ども子育て支援事業計画改定に伴うニーズ調査198万8,000円及び平成29年度児童手当交付金交付額確定に伴う返還金124万4,000円を追加し、保育所費の人件費を減額するものです。

4 款衛生費、1 項保健衛生費であります。既定額から239万1,000円を減額するものです。保健福祉センター費で駐車場補修工事129万6,000円を追加し、環境衛生費で人件費を減額するものです。

2 項清掃費であります。既定額から543万2,000円を減額するものです。清掃総務費で不法投棄監視に伴う空撮業務委託料32万4,000円を追加し、し尿処理費で人件費を減額するものです。

5 款農林水産業費、1 項農業費であります。既定額に1,546万4,000円を追加するものです。農業委員会費、農業総務費で人件費を追加し、農地費で棚橋地区ため池整備実施設計委託料90万8,000円を追加するものです。

6 款 1 項商工費であります。既定額に557万5,000円を追加するものです。商工総務費で人件費を追加し、観光施設費でふれあいの里小木等伐採業務委託料60万円を追加するものです。

7 款土木費、1 項土木管理費であります。既定額に284万9,000円を追加するものです。人件費を追加するものです。

2 項道路橋梁費であります。既定額に7,564万円を追加するものです。道路維持費で町道維持補修に伴う工事請負費864万円を追加し、道路新設改良費で町道真端線の残土処理及びストックヤード整備に伴う工事請負費5,300万円を追加し、橋梁維持費で阿波山地内の橋梁補修に伴う工事管理及び工事請負費1,400万円を追加するものです。

4 項都市計画費であります。既定額に1,230万1,000円を追加するものです。公園費で各公園の修繕及び樹木伐採委託を追加し、公共下水道費で公共下水道事業特別会計の繰出金1,151万9,000円を追加するものです。

5 項住宅費であります。既定額に5万円を追加するものです。町営住宅建替事業検討委員会設置に伴う人件費を追加するものです。

8 款 1 項消防費であります。既定額に105万5,000円を追加するものです。老朽化に伴う防火水槽解体工事費を追加するものです。

続きまして、4 ページをお願いいたします。

9 款教育費、1 項教育総務費であります。既定額から382万7,000円を減額するものです。人件費を減額し、高校生通学費補助141万1,000円を追加するものです。

2 項小学校費であります。既定額に1,508万9,000円を追加するものです。各小学校の修繕及び空調整備改修に伴う実施設計委託1,138万4,000円等を追加するものです。

中学校費であります。既定額に131万9,000円を追加するものです。各中学校体育館等の修繕及び勤怠管理に伴う備品購入費を追加するものです。

5 項社会教育費であります。既定額に691万6,000円を追加するものです。人件費を補正し、公民館費で美術展会場設営に伴う委託料を追加し、コミュニティセンター費でホール系統空調設備改修工事設計委託295万4,000円を追加するものです。

6項保健体育費であります。既定額に611万3,000円を追加するものです。体育施設費で施設の修繕及び花山・七会体育館改修工事314万5,000円を追加し、学校給食センター費で空調設備改修に伴う実施設計委託143万7,000円を追加し、国民体育大会費で人件費を追加するものです。

続きまして、5ページをお願いいたします。

第2表継続費補正であります。

4款衛生費、2項清掃費におきまして、事業名が衛生センター延命化事業で、3カ年の総額で7億3,300万円を見込んでおります。年割額といたしましては、平成30年度に2億2,300万円、平成32年度に5億1,000万円を見込んでおります。平成30年度内に工事発注に係る事前準備を進める必要があるため追加するものです。

第3表地方債補正であります。

合併特例事業につきましては、町道徳蔵倉見線改良事業5,850万円、町道1081号線改良事業1,240万円、コミュニティセンター城里空調設備等改修事業290万円、62号橋補修工事830万円及び各小学校空調整備事業1,080万円を追加し、町道0211及び2038号線改良事業950万円を減額するものです。過疎対策事業につきましては、町道真端改良事業600万円を追加するものです。臨時財政対策債につきましては、発効可能額の確定に伴い3,778万3,000円を追加し、それぞれ限度額を変更するものです。

以上、議案第54号 平成30年度城里町一般会計補正予算（第2号）のご説明ですが、詳細につきましては、6ページから20ページの事項別明細書、給与費明細書をごらんいただきたいと思っております。よろしくご審議くださいますようお願い申し上げます。

○議長（小唄 孝君） これより議案第54号に対するご質問をお受けいたします。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（小唄 孝君） 続いて、議案第55号を議題といたします。

執行部より説明を求めます。

長寿応援課長阿久津忠昭君。

○長寿応援課長（阿久津忠昭君） 議案第55号 平成30年度城里町介護保険特別会計補正予算（第2号）をご用意願います。

議案第55号 平成30年度城里町介護保険特別会計補正予算（保険事業勘定第2号）についてご説明いたします。

1ページをお願いいたします。

第1条であります。

予算の総額に歳入歳出それぞれ1,191万4,000円を追加し、補正後の予算総額を歳入歳出それぞれ21億3,385万円とするものです。

2ページをお願いいたします。

第1表歳入歳出予算補正であります。

まず、歳入です。

3 款国庫支出金、1 項国庫負担金ですが、既定額に19万1,000円を追加するものです。介護予防住宅改修費の増によるものです。

2 項国庫補助金ですが、既定額に14万円を追加するものです。介護予防住宅改修費と地域支援事業の人件費です。

4 款支払基金交付金、1 項支払基金交付金ですが、既定額に29万1,000円を追加するものです。介護予防住宅改修費の増によるものです。

5 款県支出金、1 項県負担金ですが、既定額に15万9,000円を追加するものです。介護予防住宅改修費の増によるものです。

2 項県補助金ですが、既定額に2万8,000円を増額するものです。地域支援事業の人件費です。

7 款繰入金、1 項他会計繰入金ですが、既定額に52万3,000円を追加するものです。介護予防住宅改修費等地域支援事業の人件費です。

8 款繰越金、1 項繰越金ですが、既定額に1,058万2,000円を追加するものです。前年度繰越金であります。

続きまして、歳出であります。

1 款総務費、1 項総務管理費ですが、既定額に36万円を増額するものです。人事異動による人件費の増額と介護認定システムバージョンアップに伴う読み取り機のプログラム更新費用です。

2 款保険給付費、2 項介護サービス等諸費であります。既定額に108万円を増額するものです。介護予防住宅改修費の申請増によるものです。

3 款地域支援事業費、3 項包括的支援事業・任意事業費ですが、既定額に16万4,000円を増額するものです。職員の人件費です。

6 款諸支出金、1 項償還金及び還付加算金ですが、既定額に1,031万円を増額するものです。国県等介護給付費負担金償還金であります。

詳細につきましては、4 ページから9 ページの歳入歳出補正予算事項別明細書、給与費明細書をごらんいただきたいと思います。

以上、平成30年度城里町介護保険特別会計補正予算（第2号）についてご説明いたしました。ご審議のほどよろしくお願ひ申し上げます。

○議長（小唄 孝君） これより議案第55号に対するご質問をお受けいたします。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（小唄 孝君） 続いて、議案第56号を議題といたします。

執行部より説明を求めます。

下水道課長山崎秀樹君。

○下水道課長（山崎秀樹君） 議案第56号 平成30年度城里町公共下水道事業特別会計補

正予算（第2号）についてご説明申し上げます。

議案書の1ページをお開き願います。

歳入歳出予算の補正につきましては、第1条歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1,841万5,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ8億5,336万7,000円とするものです。

2ページをお開き願います。

第1表歳入歳出予算補正についてご説明いたします。

まず、歳入でございます。

5款繰入金、1項他会計繰入金ですが、既定額に1,151万9,000円を追加するものです。一般会計からの繰入金の追加です。

6款1項繰越金ですが、既定額に689万6,000円を追加するものです。前年度決算の確定によるものです。

続きまして、歳出についてご説明申し上げます。

1款1項下水道事業費ですが、既定額に1,841万5,000円を追加するものです。維持管理費の委託料に下水道ストックマネジメント策定支援業務委託料及び工事請負費に道路補修工事費、償還金利息及び割引料に使用料の過誤納還付金、公課費に消費税中間納付分としてを追加し、整備事業費の人件費を追加するものです。

以上、平成30年度城里町公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）につきましてご説明させていただきましたが、詳細につきましては、3ページからの事項別明細書、給与費明細書をごらんいただきたいと思っております。ご審議くださいますようお願い申し上げます。

○議長（小坏 孝君） これより議案第56号に対するご質問をお受けいたします。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（小坏 孝君） 続いて、議案第57号を議題といたします。

執行部より説明を求めます。

下水道課長山崎秀樹君。

○下水道課長（山崎秀樹君） 議案第57号 平成30年度城里町農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）についてご説明申し上げます。

議案書の1ページをお開き願います。

歳入歳出予算の補正につきましては、第1条、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ457万1,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ2億8,108万3,000円とするものです。

2ページをお開き願います。

第1表歳入歳出予算補正についてご説明いたします。

まず、歳入でございます。

4 款繰入金、1 項他会計繰入金ですが、既定額から307万3,000円を減額するものです。繰越金の確定により一般会計繰入金を減額するものです。

5 款1 項繰越金ですが、既定額に764万4,000円を追加するものです。前年度決算の確定によるものです。

続きまして、歳出についてご説明申し上げます。

1 款1 項農業集落排水事業費ですが、既定額に457万1,000円を追加するものです。常北青山地区処理施設の機械器具の修繕費及び消費税中間納付分を追加するものです。

以上、平成30年度城里町農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）につきましてご説明させていただきましたが、詳細につきましては、3 ページからの事項別明細書をごらんいただきたいと思います。ご審議くださいますようお願い申し上げます。

○議長（小坪 孝君） これより議案第57号に対するご質問をお受けいたします。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（小坪 孝君） 次に、平成29年度城里町決算に入ります。

最初にお手元の決算書により歳入歳出決算書の総括について説明願います。

会計管理者小林正雄君。

○会計管理者兼会計課長（小林正雄君） それでは、お手元の平成29年度歳入歳出決算書の1 ページをお開き願います。

平成29年度城里町会計別歳入歳出決算総括表であります。歳入歳出予算額が同額でございますので、各会計とも歳入予算額のみ読み上げさせていただきます。

初めに一般会計であります。

歳入予算額が111億2,330万5,000円、決算額108億806万7,259円、予算額に対する決算額の比較増減でございますが、マイナス3億1,523万7,741円で、予算額に対する決算額の比率は97.17%となっております。

歳出の決算額は104億1,994万8,367円、比較増減が7億335万6,633円で、比率は93.68%となっております。歳入歳出差し引き残額は3億8,811万8,892円であります。

次に、国民健康保険特別会計（事業勘定）でございます。

歳入予算額が27億4,982万6,000円、決算額27億4,244万4,887円、比較増減はマイナス738万1,113円で、比率は99.73%でございます。歳出の決算額は26億7,739万9,526円、比較増減が7,242万6,474円で、比率は97.37%でございます。差し引き残額は6,504万5,361円であります。

次に、国民健康保険特別会計（施設勘定）でございます。

歳入予算額が2億3,054万円、決算額2億1,645万6,259円、比較増減がマイナス1,408万3,741円で、比率は93.89%でございます。歳出の決算額は2億1,494万3,440円、比較増減が1,559万6,560円で、比率は93.23%でございます。差し引き残額は151万2,819円であります。

次に、後期高齢者医療特別会計でございます。

歳入予算額が1億9,719万7,000円、決算額1億9,701万8,119円、比較増減はマイナス17万8,881円で、比率は99.91%でございます。歳出の決算額は1億9,699万9,335円、比較増減が19万7,665円で、比率は99.90%でございます。差し引き残額は1万8,784円でありませぬ。

次に、介護保険特別会計（保険事業勘定）でございます。

歳入予算額が21億4,559万円、決算額21億4,807万2,535円、比較増減が248万2,535円で、比率は100.12%でございます。歳出の決算額は21億1,810万8,925円、比較増減が2,748万1,075円で、比率は98.72%でございます。差し引き残額は2,996万3,610円であります。

次に、介護保険特別会計（介護サービス事業勘定）でございます。

歳入予算額が485万7,000円、決算額486万681円、比較増減が3,681円で、比率は100.08%でございます。歳出の決算額は457万3,125円、比較増減が28万3,875円で、比率は94.16%でございます。差し引き残額は28万7,556円であります。

次に、公共下水道事業特別会計でございます。

歳入予算額が11億1,002万7,000円、決算額9億7,815万5,967円、比較増減がマイナスの1億3,187万1,033円で、比率は88.12%でございます。歳出の決算額は9億4,067万4,836円、比較増減が1億6,935万2,164円で、比率は84.74%でございます。差し引き残額は3,748万1,131円であります。

次に、農業集落排水事業特別会計でございます。

歳入予算額が2億8,322万6,000円、決算額2億8,373万6,593円、比較増減が51万593円で、比率は100.18%でございます。歳出の決算額は2億7,022万4,538円、比較増減が1,300万1,462円で、比率は96.41%でございます。差し引き残額は1,351万2,055円であります。

以上、平成29年度城里町会計別歳入歳出決算総括表について説明させていただきました。よろしくお願ひします。

○議長（小坏 孝君） 続いて、議案第58号を議題といたします。

執行部より説明を求めます。

財務課長高掘義美君。

○財務課長（高掘義美君） 平成29年度城里町歳入歳出決算書をごらんいただきたいと思います。

議案第58号 平成29年度一般会計決算認定についてご説明申し上げます。

3ページをお開き願ひします。

平成29年度城里町一般会計歳入歳出決算書であります。

まず、歳入であります。

主に中央の収入済額の欄によりまして説明をさせていただきます。

1 款町税、1 項町民税であります。収入済額 8 億 4,801 万 5,922 円は、個人及び法人町民税の現年課税分、滞納繰越分であります。不納欠損額は 116 件で 454 万 2,606 円でございます。収入未済額は、現年課税分、滞納繰越分で 2,825 万 5,302 円であります。

2 項固定資産税であります。収入済額 9 億 7,378 万 370 円は、現年課税分、滞納繰越分及び国有資産等所在市町村交付金であります。不納欠損額は 251 件で 995 万 4,466 円、収入未済額は現年課税分、滞納繰越分で 6,030 万 1,040 円であります。

3 項軽自動車税であります。収入済額 7,563 万 1,000 円は、現年課税分、滞納繰越分であります。不納欠損額は 160 件で 61 万 1,793 円、収入未済額は現年課税分、滞納繰越分で 498 万 7,060 円であります。

4 項町たばこ税であります。収入済額 1 億 1,946 万 517 円あります。

5 項入湯税であります。収入済額 3,126 万 9,600 円あります。

2 款地方譲与税、1 項地方揮発油譲与税であります。収入済額 4,100 万 4,000 円は、ガソリン等に係る税金を市町村道の延長、面積に応じて国から譲与されたものであります。

2 項自動車重量譲与税であります。収入済額 1 億 50 万 6,000 円は、自動車重量税の収入額の 1,000 分の 407 に相当する額を市町村道の延長及び面積での案分により国から譲与されたものであります。

3 款 1 項利子割交付金であります。収入済額 301 万 2,000 円は、預金などの利子所得の課税に対する交付金で、県から課税額全体のおおむね 5 分の 3 相当額が市町村に交付されたものであります。

4 款 1 項配当割交付金であります。収入済額 910 万 9,000 円は、個人に係る株式等の配当に対する課税で、県が徴収し、納入された額の 5 分の 3 が市町村に交付されたものであります。

5 款 1 項株式等譲渡所得割交付金であります。収入済額 901 万 1,000 円は、株式の譲渡による所得の課税で県が徴収し、5 分の 3 が市町村に交付されたものであります。

6 款 1 項地方消費税交付金であります。収入済額 2 億 8,989 万 8,000 円は、消費税の 1.7% 相当額が地方消費税譲与税として国から県に譲与され、県から消費に関連した基準により 2 分の 1 相当額が市町村に交付されたものであります。

7 款 1 項ゴルフ場利用税交付金であります。収入済額 5,670 万 5,075 円は、県が徴収したゴルフ利用税額の 10 分の 7 相当額が所在市町村に交付されたものであります。

8 款 1 項自動車取得税交付金であります。収入済額 3,861 万 8,000 円は、県が自動車の取得に対し、その取得税額の 10 分の 7 が所在市町村に交付されたものであります。

9 款 1 項国有提供施設等所在市町村助成交付金であります。収入済額 72 万 5,000 円は、七会地区の自衛隊爆破訓練場の固定資産税に相当するものであります。

10 款 1 項地方特例交付金であります。収入済額 666 万 6,000 円は、国の減税処置に対しまして、地方負担額の一部を補填するための措置として国から市町村に交付されたもので

あります。

11款1項地方交付税であります。収入済額38億7,403万4,000円は、普通交付税で35億9,346万1,000円、特別交付税で2億8,057万3,000円であります。

4ページをごらん願います。

12款1項交通安全対策特別交付金であります。収入済額215万8,000円は、道路交通法に定める反則金を道路交通安全施設経費に充てる財源として市町村に交付されたものであります。

13款分担金及び負担金、1項負担金であります。収入済額954万4,790円は、老人福祉費、保育料及び保育料過年度分の負担金であります。不納欠損額は274件で1,145万7,040円、収入未済額は、保育料負担金現年分及び過年度分等で293万8,710円であります。

2項分担金であります。収入済額230万5,332円は、総務管理費分担金であります。

14款使用料及び手数料、1項使用料であります。収入済額8,445万70円は、総務、土木及び教育の各使用料であります。収入未済額は、町営住宅使用料現年度分及び過年度分で6,077万3,580円あります。

2項手数料であります。収入済額4,761万5,992円は、総務、衛生、農林水産業、土木及び教育の各手数料であります。

15款国庫支出金、1項国庫負担金であります。収入済額4億9,503万6,387円は、民生費及び衛生費の国庫負担金であります。

2項国庫補助金であります。収入済額3億8,014万2,840円は、総務費、民生費、衛生費、土木費、教育費及び農林水産業費の国庫補助金であります。

3項委託金であります。収入済額514万6,248円は、総務費、民生費及び土木費の委託金であります。

16款県支出金、1項県負担金であります。収入済額3億1,114万9,815円は、民生費及び衛生費の県負担金であります。

2項県補助金であります。収入済額3億5,693万8,364円は、総務費、民生費、衛生費、農林水産業費、商工費、土木費及び教育費の県補助金であります。

3項委託金であります。収入済額6,080万120円は、総務費、民生費、農林水産業費、土木費及び教育費の委託金であります。

17款財産収入、1項財産運用収入であります。収入済額694万2,796円は、財産貸付収入利子及び配当金であります。収入未済額は、土地貸し付け3件分で6万264円あります。

2項財産売払収入であります。収入済額5,555万3,184円は、不動産及び物品の売払収入であります。

18款1項寄附金であります。収入済額692万2,000円は、ふるさと応援寄附金、教育寄附金及び総務費寄附金であります。

19款繰入金、1項特別会計繰入金であります。収入済額5万5,000円は、後期高齢者医療特別会計繰入金であります。

2項基金繰入金であります。収入済額6億9,480万550円は、財政調整基金、減債基金、地域振興基金、ふるさと創生基金、公共施設整備基金、地域福祉振興基金、番場まつの福祉基金、生活環境整備基金、家族旅行村基金及びふるさと応援基金からの繰入金であります。

20款1項繰越金であります。収入済額6億3,146万8,522円は、前年度繰越金であります。

21款諸収入、1項延滞金、加算金及び過料であります。収入済額1,064万4,244円は、町税延滞金であります。収入未済額は、調定誤りでマイナス1,600円であります。

5ページをごらん願います。

2項預金利子であります。収入済額1万3,754円は普通預金利子であります。

3項貸付金元利収入であります。収入済額412万8,666円は、自治金融融資預託金、回収金等であります。

4項受託事業収入であります。収入済額38万7,100円は、農業者年金受託事務費であります。

5項雑入であります。収入済額1億9,644万1,001円は、場外車券場交付金、給食事業収入、市町村交付金、医療費返納金、集団検診納付金、消防団員退職報償金等受入金及び施設維持管理負担金等であります。収入未済額は、学校給食費現年度分及び過年度分で408万4,008円であります。

22款1項町債であります。収入済額9億6,797万7,000円は、各種事業実施に伴い、総務債、臨時財政対策債及び土木債の起債借入額であります。

なお、予算現額と収入済額との比較で3億220万円の差がありますが、各種事業の翌年度への繰越明許費に伴う起債の未収入特定財源分であります。

6ページをごらん願います。

歳出であります。

主に中央の支出済額の欄及び翌年度繰越額、不用額は金額の大きなものを中心に説明させていただきます。

1款1項議会費であります。支出済額1億922万5,810円は、主に人件費等であります。不用額は180万6,190円であります。

2款総務費、1項総務管理費であります。支出済額22億2,163万1,626円は、主に人件費、委託料、使用料及び賃借料、工事請負費及び基金への積立金等であります。翌年度繰越額1,791万7,000円は、商店街灯撤去の事業費等であります。不用額4,124万1,374円は、一般管理費で人件費及び公共施設整備基金の不用額であります。

2項徴税费であります。支出済額1億5,102万8,848円は、税務総務費の人件費及び賦

課徴収費に係る物件費等であります。不用額687万152円は、主に人件費等であります。

3 項戸籍住民基本台帳費であります。支出済額5,589万2,971円は、人件費、物件費で戸籍システム使用料及び保守管理委託料等であります。不用額311万3,029円は、人件費等であります。

4 項選挙費であります。支出済額4,033万5,077円は、衆議院議員選挙、県知事選挙及び町議会議員選挙の執行経費等であります。

5 項統計調査費であります。支出済額52万1,600円は、主に基幹統計調査費の就業構造基本調査等の執行費であります。

6 項監査委員費であります。支出済額23万8,950円は、主に人件費等であります。

3 款民生費、1 項社会福祉費であります。支出済額17億2,533万69円は、人件費、扶助費及び特別会計の繰出金等であります。不用額7,461万5,931円は、主に人件費、扶助費及び特別会計の繰出金等であります。

2 項児童福祉費であります。支出済額6億7,900万5,654円は、人件費及び放課後児童健全育成事業委託料、扶助費等であります。不用額4,471万9,346円は、主に児童福祉総務費の委託料及び保育所費の扶助費等であります。

4 款衛生費、1 項保健衛生費であります。支出済額2億6,544万1,298円は、人件費及び保健福祉センター費の工事請負費及び特別会計の繰出金等であります。不用額2,515万5,702円は、特別会計の繰出金等が主なものであります。

2 項清掃費であります。支出済額3億4,690万4,567円は、環境センター、衛生センターに係る人件費及び維持運営費、一般廃棄物処理施設整備事業の委託料等であります。翌年度繰越額4,375万2,000円は、一般廃棄物処理施設整備事業の委託料であります。不用額1,203万7,433円は、主に人件費及び物件費等であります。

3 項上水道費であります。支出済額1億5,214万3,000円は、上水道会計の補助金額であります。

4 項下水道費であります。支出済額187万5,000円は、主に合併処理浄化槽設置補助金であります。

5 款農林水産業費、1 項農業費であります。支出済額6億1,985万7,445円は、人件費及び負担金補助金及び農業集落排水事業特別会計の繰出金等であります。翌年度繰越額430万円は、経営体育成支援事業の補助金であります。不用額841万9,555円は、主に人件費及び水田農業構造改革対策費の補助金であります。

2 項林業費であります。支出済額1,213万4,759円は、森林湖沼環境税を活用した森林間伐等の事業費及び有害鳥獣駆除関係の補助金等であります。

6 款1 項商工費であります。支出済額1億9,922万5,569円は、人件費、指定管理委託料、工事請負費、負担金、補助及び交付金等であります。翌年度繰越額5,250万2,000円は、住宅新築工事助成事業及び道の駅かつら外部トイレ新築事業等であります。不用額537万

1,431円は、主に観光費の物件費及び観光施設費の委託料であります。

7款土木費、1項土木管理費であります。支出済額7,375万5,798円は、人件費及び委託料等であります。翌年度繰越額709万8,000円は、町道維持工事積算委託料であります。不用額183万9,202円は、主に人件費等であります。

2項道路橋梁費であります。支出済額7億9,927万1,931円は、委託料、工事請負費及び公有財産購入費等であります。翌年度繰越額2億5,798万5,000円は、道路新設改良費の繰越明許費の委託料、工事請負費等事故繰越の工事請負費補償金等及び橋梁維持費の繰越明許費の工事請負費であります。不用額2,413万2,069円は、主に道路維持費であります。

3項河川費であります。支出済額5,578万4,884円は、工事請負費及び公有財産購入費等であります。翌年度繰越額271万4,000円は、新道川護岸改修事業の補償金であります。不用額682万6,116円は、主に工事請負費及び公有財産購入費等であります。

4項都市計画費であります。支出済額4億8,409万5,332円は、人件費、委託料及び公共下水道事業特別会計の繰出金等であります。

5項住宅費であります。支出済額6,670万4円は、人件費、委託料及び工事請負費等であります。不用額249万5,996円は、主に工事請負費、負担金、補助及び交付金等であります。

7ページをごらん願います。

8款1項消防費であります。支出済額4億4,326万8,043円は、報酬、報償費及び水戸市消防本部事務負担金等であります。翌年度繰越額280万円は、災害対策費の地域防災計画策定委託料であります。不用額355万957円は、主に非常備消防費及び消防施設費等であります。

9款教育費、1項教育総務費であります。支出済額1億7,136万9,984円は、人件費負担金補助及び交付金等であります。不用額345万9,016円は、主に人件費及び物件費等であります。

2項小学校費であります。支出済額1億2,576万1,491円は、小学校5校分の学校管理費の委託料及び工事請負費等であります。不用額322万9,509円は、主に学校管理費であります。

3項中学校費であります。支出済額9,879万5,072円は、中学校2校分の学校管理費、教育振興費の使用料及び賃借料、備品購入費、中学校建設費で、桂中学校屋内運動場改築事業費であります。不用額1,969万8,973円は、主に中学校建設費であります。

4項幼稚園費であります。支出済額5,551万9,536円は人件費及び幼稚園管理費のバス運行委託料等であります。不用額345万9,464円は、主に幼稚園管理費の委託料であります。

5項社会教育費であります。支出済額2億1,166万1,378円は、人件費、委託料、負担金、補助及び交付金等であります。不用額583万6,622円は、主に人件費等であります。

6項保健体育費であります。支出済額1億9,361万6,142円は、人件費及び学校給食セ

ンター費の賄い材料費等であります。不用額678万858円は、主に学校給食センター費であります。

10款災害復旧費、1項農林水産業施設災害復旧費であります。支出済額49万6,000円は、農地等の災害復旧工事補助金であります。

2項公共土木施設災害復旧費であります。支出済額54万7,531円は、道路及び河川等の災害復旧費であります。

11款、1項公債費であります。支出済額10億5,851万3,043円は起債の元金及び利子の償還額であります。償還件数は220件であります。平成29年度での償還終了が34件、償還開始8件であります。

12款諸支出金、1項普通財産取得費であります。予算計上のみで支出済額はありません。

13款1項予備費であります。年度内に七会町民センター案内標識設置工事費等に予備費充用を行っております。支出済額はありません。不用額は443万6,000円であります。

続きまして、81ページをごらん願います。

実質収支に関する調書であります。

1、歳入総額108億806万7,000円、2、歳出総額104億1,994万9,000円、3、歳入歳出差引額3億8,811万8,000円、4、翌年度に繰り越すべき財源計8,854万7,000円、5、実質収支額は2億9,957万1,000円であります。

82ページをごらん願います。

財産に関する調書であります。

土地及び建物の増減につきましてご説明いたします。

年度中の土地の増減につきましては、行政財産では、七会町民センターの用途変更10万4,733平米の増、新ごみ処理施設建設用地の購入5,678.81平米の増、旧七会中学校の用途変更10万4,733平米の減、舟渡団地跡地の用途廃止4,380.83平米の減を含め1,297.98平米の増となっております。普通財産では、売却した旧坪小学校敷地6,745.03平米の減、同じく阿波山宅地126.86平米の減、同じく旧沢山診療所跡地919.98平米の減を含め7,791.87平米の減、合わせて6,493.89平米の減であります。

次に、建物の増減につきましては、木造の行政財産では、新築したふれあいの里キャビン65.28平米の増であります。非木造の行政財産では、七会町民センターの用途変更4,598平米の増、同じく旧七会中学校4,598平米の減及び解体した桂中学校旧屋内運動場766平米の減を含め5,364平米の減と合わせて766平米の減であります。

83ページをごらん願います。

(2) 山林、(3) 有価証券につきましては、増減がございません。

(4) 出資による権利負担の増減であります。中段より下になります。

茨城県信用保証協会への寄託金8万9,000円の減であります。

84ページをごらん願います。

2、物品であります。主に老朽化による公用車2台を廃車しております。

3、基金であります。基金の運用及び利子積立による増減であります。主なものは、一番上になります。年度内に財政調整基金からの利息116万7,000円を積み立て、5億円を取り崩しており、年度末残高は31億478万8,000円となっております。

なお、合計21基金の年度末現在高合計は58億6,742万4,000円となっております。

85ページをごらん願います。

地方債現在額調べであります。表の一番下の右端になります。

平成29年度末残高で元金、利子合わせて111億1,265万9,157円であります。前年度末と比較いたしまして、約6,565万7,000円の減となっております。

以上が議案第58号 平成29年度城里町一般会計決算認定についてのご説明ですが、詳細につきましては、8ページから85ページまでをごらんいただきたいと思っております。よろしくご審議くださいますようお願い申し上げます。

○議長（小唄 孝君） これより議案第58号に対するご質問をお受けいたします。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（小唄 孝君） 続いて、議案第59号を議題といたします。

執行部より説明を求めます。

健康保険課長山口利春君。

○健康保険課長（山口利春君） 議案第59号 平成29年度城里町国民健康保険特別会計決算認定についてご説明申し上げます。

決算書の87ページをごらん願います。

平成29年度国民健康保険特別会計事業勘定歳入歳出決算についてご説明申し上げます。

まず、歳入であります。

主に中央の収入済額の欄によりご説明させていただきます。

1款1項国民健康保険税であります。収入済額5億32万1,555円は、一般、退職被保険者国民健康保険税の現年度分、滞納繰越分であります。不納欠損額は159件分で1,359万1,790円であります。収入未済額は現年課税分、滞納繰越分で1億6,070万2,476円あります。

2款1項手数料であります。収入済額34万8,900円は、督促手数料の収入であります。

3款1項国庫負担金であります。収入済額4億2,696万6,255円は、療養給付費負担金、高額医療費共同事業負担金、特定健康診査等負担金の収入であります。

2項国庫補助金であります。収入済額1億6,109万8,000円は、財政調整交付金の収入であります。

4款1項療養給付等交付金であります。収入済額2,340万1,105円は、退職被保険者の保険給付費に係る支払基金からの交付金であります。

5款1項前期高齢者交付金であります。収入済額6億6,713万813円は、65歳から74歳までの被保険者数に応じまして、支払基金から交付されたものであります。

6款1項県負担金であります。収入済額1,931万1,407円は、高額医療費共同事業負担金及び特定健康診査等負担金の収入でございます。

2項県補助金であります。収入済額1億2,940万1,000円は、財政調整交付金の収入でございます。

続きまして、7款1項共同事業交付金であります。収入済額5億6,811万4,509円は、国保連合会よりの高額医療費共同事業交付金及び保険財政共同安定化事業交付金の収入であります。

8款1項財産運用収入であります。収入済額5万8,168円は、国保支払準備基金の利子収入でございます。

9款1項他会計繰入金であります。収入済額1億7,175万4,373円は、一般会計からの保険基盤安定繰入金、職員給与費、出産育児一時金及び財政安定化事業に対する繰入金でございます。

10款1項繰越金であります。収入済額5,066万7,217円は、前年度分の繰り越しでございます。

11款1項延滞金、加算金及び過料であります。収入済額907万5,329円は、延滞金収入でございます。

2項受託事業収入であります。科目設定のみで収入済額はございません。

3項雑入であります。収入済額1,479万6,256円は、第三者納付金、特定健康診査個人負担金、一般被保険者からの返納金であります。収入未済額7万784円は、一般被保険者からの返納金2件分でございます。

続きまして、88ページをごらん願います。

歳出についてご説明申し上げます。

1款1項総務管理費であります。支出済額5,331万4,212円は、人件費及び国保の資格給付関連電算委託料等であります。不用額100万7,788円の主なものは、人件費、事務費でございます。

2項徴税費であります。支出済額614万6,437円は、国保税の賦課徴収に関する電算委託料等の支出でございます。不用額19万1,563円の主なものは、物件費でございます。

3項運営協議会費であります。支出済額16万3,246円は、国保運営協議会運営に係る経費支出でございます。

2款1項療養諸費であります。支出済額13億2,727万8,776円は、一般及び退職被保険者に係ります療養給付費、療養費審査支払手数料等の支出であります。不用額4,322万9,224円の主なものは、療養給付費でございます。

2項高額療養費であります。支出済額1億7,151万363円は、一般及び退職被保険者に

係る高額療養費の支出でございます。不用額1,888万2,637円の主なものは、療養費でございます。

3項移送費であります。科目設定のみで支出済額はございません。

4項出産育児諸費であります。支出済額502万6,310円は、出産育児一時金及び手数料の支出でございます。不用額168万3,690円の主なものは、出産育児一時金であります。

5項葬祭諸費であります。支出済額180万円は、葬祭費36件に対します支出額でございます。

3款1項後期高齢者支援金等であります。支出済額3億1,989万8,451円は、収納しました75歳以上の後期高齢者医療費分及び事務費拠出金を支払基金へ支出したものでございます。

4款1項前期高齢者納付金等であります。支出済額117万7,540円は、収納しました65歳から74歳までの前期高齢者医療分及び事務費拠出金を支払基金に支出したものでございます。

5款1項老人保健拠出金であります。支出済額7,066円は、75歳以上の老人保健医療費事務費を支払基金へ拠出したものでございます。

6款1項介護納付金であります。支出済額1億4,722万315円は、40歳から64歳までの方から徴収いたしました介護保険料を支払基金へ拠出したものでございます。

7款1項共同事業拠出金であります。支出済額5億9,535万3,936円は、国保連合会へ拠出した高額医療費拠出金及び保険財政共同安定化事業拠出金でございます。

8款1項特定健康診査等事業費であります。支出済額1,929万1,093円は、40歳以上の被保険者、被扶養者に対しましての特定健診、特定保健指導事業を実施した費用の支出であります。不用額25万1,907円の主なものは、特定健康診査に係る事務費等でございます。

2項保健事業費であります。支出済額528万3,110円は、国保加入者の疾病予防対策事業としまして、人間ドック及び脳ドックを委託したものの経費でございます。不用額12万890円の主なものは、ドックに係る経費でございます。

9款1項基金積立金であります。支出済額5万8,168円は、基金利子の積み立てでございます。

10款1項償還金及び還付加算金であります。支出済額1,277万9,503円は、平成28年度分の一般、退職被保険者療養給付費確定に伴います国庫負担金返還金及び保険税還付金、還付加算金であります。不用額143万1,497円の主なものは、保険税還付及び還付加算金であります。

2項延滞金は、科目設定のみで支出済額はございません。

89ページをごらん願います。

3項繰出金であります。支出済額1,109万1,000円は、国庫補助金を施設勘定へ繰り出したものでございます。

11款公債費及び12款予備費の支出はございません。

115ページをごらん願います。

実質収支に関する調書であります。

歳入総額27億4,244万4,000円に対しまして、歳出総額26億7,739万9,000円であります。歳入歳出差引額は6,504万5,000円でございます。実質収支額も同額でございます。

以上、平成29年度国民健康保険特別会計（事業勘定）歳入歳出決算につきましてご説明させていただきました。詳細につきましては、90ページから114ページの歳入歳出事項別明細書をごらんいただきたいと思っております。

続きまして、決算書の117ページをごらん願います。

平成29年度国民健康保険特別会計（施設勘定）歳入歳出決算についてご説明申し上げます。

まず、歳入であります。

主に中央の収入済額の欄によりご説明させていただきます。

1款1項外来収入であります。収入済額1億4,573万6,409円は、国民健康保険団体連合会及び診療報酬支払基金からの診療報酬収入でございます。

2項その他の診療収入であります。収入済額663万1,928円は、健康診断、予防接種等の諸検査収入でございます。

2款1項使用料であります。収入済額28万8,000円は、医師住宅2件の家賃収入でございます。

2項手数料であります。収入済額44万9,280円は、主に介護保険意見書等の収入でございます。

3款1項他会計繰入金であります。収入済額6,002万1,000円は、一般会計からの繰入金でございます。

4款1項繰越金であります。収入済額190万2,462円は、前年度の繰越金収入でございます。

5款1項雑入であります。収入済額142万7,180円は、投薬容器代などの保険外収入でございます。

続きまして、118ページをごらん願います。

歳出についてご説明申し上げます。

1款1項施設管理費であります。支出済額1億3,385万7,487円は、職員の給料、職員手当等人件費と委託料等でございます。不用額385万513円の主なものは、人件費、事務費及び委託料であります。

2項研究研修費であります。支出済額22万6,289円は、医師の研修旅費、図書等の代金でございます。

2款1項医業費であります。支出済額6,911万8,879円は、医療機器の使用料及び賃借

料、注射器、医薬品等でございます。不用額1,029万5,121円の主なものは、医療用衛生材料費、薬品・薬代等でございます。

3款1項施設整備費であります。支出済額918万6,665円は、旧歯科診療室、給食室等の取り壊し工事の委託設計料、それから診療所移設に伴う主な工事の費用でございます。

4款1項公債費であります。支出済額255万4,120円は起債元利金償還金でございます。

4款1項予備費につきましては、支出はございません。

続きまして、125ページをごらん願います。

実質収支に関する調書であります。

歳入総額2億1,645万6,000円に対しまして、歳出総額2億1,494万4,000円であります。歳入歳出差引額151万2,000円で、実質収支額も同額でございます。

続きまして、126ページをごらん願います。

地方債現在額調べであります。平成29年度末元金、利子合わせて2億4,091万9,796円でございます。

以上、平成29年度国民健康保険特別会計（施設勘定）歳入歳出決算につきましてご説明申し上げました。詳細につきましては、119ページから124ページまでの歳入歳出事項別明細書をごらんいただきたいと思っております。よろしくご審議くださいますようお願い申し上げます。

○議長（小唄 孝君） これより議案第59号に対するご質問をお受けいたします。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（小唄 孝君） ここで、午後1時まで休憩いたします。

午後は議案第60号から入ります。

午前11時50分休憩

午後 1時00分開議

○議長（小唄 孝君） 休憩前に引き続き会議を再開いたします。

9番関 誠一郎君が早退しております。

続いて、議案第60号を議題といたします。

執行部より説明を求めます。

健康保険課長山口利春君。

○健康保険課長（山口利春君） 歳入歳出決算書の127ページをお開き願います。

平成29年度城里町後期高齢者医療特別会計決算認定についてご説明申し上げます。

まず、歳入であります。

主に中央の収入済額の欄によりましてご説明させていただきます。

1款1項後期高齢者医療保険料であります。歳入済額1億3,136万4,100円は、現年特別徴収、普通徴収及び滞納繰越の保険料収入でございます。不納欠損額は18件で76万500

円であります。収入未済額は、現年課税分、滞納繰越分合わせまして281万5,450円であります。

2款1項手数料であります。収入済額2万9,500円は、督促手数料収入であります。

3款1項他会計繰入金であります。収入済額6,508万4,904円は、一般会計からの保険基盤安定基金繰入金及び事務費の繰入金でございます。

4款1項延滞金、加算金及び過料であります。収入済額6,000円は、延滞金収入であります。

2項償還金及び還付加算金であります。収入済額47万7,800円は、過年度分保険料還付金及び還付加算金に対します広域連合からの収入でございます。

3項雑入であります。収入済額はございません。

5款1項繰越金であります。収入済額5万5,815円は、前年度繰越金収入でございます。

続きまして、128ページをごらん願います。

歳出につきましてご説明申し上げます。

1款1項総務管理費でありますけれども、支出済額226万5,818円は、保険証の郵送料及び機器のシステム使用料等でございます。

2項徴収費であります。支出済額97万8,963円は、保険料収入関係の電算委託料等の支出であります。

2款1項後期高齢者医療広域連合納付金であります。支出済額1億9,322万1,754円は、徴収しました保険料と保険基盤安定繰入金を広域連合へ納付したものでございます。

3款1項償還金及び還付加算金であります。支出済額47万7,800円で、保険料還付金でございます。

2項繰出金であります。支出済額5万5,000円は、平成28年度精算に伴う一般会計の繰り入れでございます。

続きまして、135ページをごらん願います。

実質収支に関する調書であります。

歳入総額1億9,701万8,000円に対しまして、支出総額1億9,700万円です。歳入歳出差引額は1万8,000円、実質収支額とも同額でございます。

以上、平成29年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算につきましてご説明させていただきました。詳細につきましては、129ページから134ページの事項別明細書をごらんいただきたいと思っております。よろしくご審議くださいますようお願い申し上げます。

○議長（小坪 孝君） これより議案第60号に対するご質問をお受けいたします。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（小坪 孝君） 続いて、議案第61号を議題といたします。

執行部より説明を求めます。

長寿応援課長阿久津忠昭君。

○長寿応援課長（阿久津忠昭君） 議案第61号 平成29年度城里町介護保険特別会計決算認定についてご説明いたします。

決算書の137ページをお開き願います。

平成29年度介護保険特別会計（保険事業勘定）歳入歳出決算についてご説明いたします。まず、歳入であります。

主に中央の歳入済額の欄によりご説明いたします。

1 款保険料、1 項介護保険料、支出済額 3 億4,000万5,620円は、1 号被保険者介護保険料の現年度分、滞納繰越分です。不納欠損は79件で215万4,575円、収入未済額は現年課税分、滞納繰越分で566万9,375円であります。

2 款使用料及び手数料、1 項手数料、収入済額 5 万1,230円は、督促手数料であります。

3 款国庫支出金、1 項国庫負担金、収入済額 3 億4,668万1,640円は、保険給付費に対するの負担割合による収入であります。

2 項国庫補助金、収入済額 1 億5,211万4,440円は、保険給付費と地域支援事業費に対するの負担割合による保険金収入であります。

4 款支払基金交付金、1 項支払基金交付金、歳入済額 5 億5,149万6,423円は、保険給付費と地域支援事業費に対するの負担割合による収入であります。

5 款県支出金、1 項県負担金、収入済額 2 億8,808万7,000円は、保険給付費に対するの負担割合による収入であります。

2 項県補助金、収入済額827万3,195円は、地域支援事業費に対するの負担割合による収入であります。

3 項財政安定化基金支出金は、科目設定のみであります。

6 款財産収入、1 項財産運用収入、収入済額5,297円は、介護保険給付費準備基金利子収入であります。

7 款繰入金、1 項他会計繰入金、収入済額 4 億2,042万1,032円は、一般会計からの保険給付費に対するの負担割合、職員給与費等事務費、地域支援事業費に対するの負担割合及び低所得者保険料軽減の繰入金であります。

2 項基金繰入金は、科目設定のみであります。

3 項介護サービス事業勘定繰入金、収入済額159万9,000円は、介護サービス事業収入の繰入金であります。

8 款繰越金、1 項繰越金、収入済額3,926万5,775円は、前年度繰越金収入であります。

9 款諸収入、1 項延滞金、加算金及び過料、収入済額 5 万4,890円は、保険料延滞金収入であります。

2 項雑入、収入済額 1 万6,993円は、国保連合会求償による返納金であります。

歳入合計といたしまして、予算減額21億4,559万円に対し、収入済額21億4,807万2,535

円であります。

続きまして、138ページ、歳出についてご説明いたします。

1 項総務費、1 項総務管理費、支出済額4,476万5,986円は、人件費及び介護に関する資格給付関連の電算委託料等の支出額であります。不用額は142万7,014円で、主なものは人件費、委託料であります。

2 項徴収費、支出済額211万2,335円は、介護保険料収納関係の電算委託料等の支出額であります。

3 項介護認定審査会費、支出済額885万8,365円は、介護認定審査会委員報酬、認定調査員報酬、主治医意見書作成手数料です。不用額は74万635円で、主なものは、認定意見書作成手数料であります。

2 款保険給付費、1 項介護サービス等諸費、支出済額17億5,616万8,401円は、要介護認定者への居宅介護サービス給付費、施設介護サービス給付費などの給付費支出です。不用額は1,942万9,599円で、主なものは、居宅介護サービス給付費、施設介護サービス給付費であります。

2 項介護予防サービス等諸費、支出済額4,173万6,234円は、要支援認定者への介護予防サービス給付費、介護予防サービス計画給付費等です。不用額は199万1,766円で、主なものは、介護予防サービス給付費であります。

3 項高額介護サービス等費、支出済額3,993万1,874円は、自己負担合計額が一定金額を超えた分の支払額であります。

4 項高額医療合算介護サービス等費、支出済額346万7,062円は、世帯単位で医療保険と介護保険の自己負担合計額が一定金額を超えた分の支払額であります。

5 項特定入所者介護サービス等費、支出済額9,534万4,830円は、低所得者の介護保険施設の利用料のうち食費や居住費など高額介護サービス制度に含まれないものへの軽減措置の支出額であります。不用額は90万6,170円であります。

6 項その他の諸費、支出済額139万5,246円は、国保連合会への審査支払手数料であります。

3 項地域支援事業費、1 項介護予防・生活支援サービス事業費、支出済額1,395万9,219円は、軽費型訪問介護事業、軽費型通所介護事業委託と基準型訪問・通所介護サービス費の負担額、介護予防ケアマネジメント業務の委託料です。不用額は118万2,781円で、主なものは、基準型訪問・通所介護サービス費の負担金であります。

2 項一般介護予防事業費、支出済額428万1,853円は、ふれあいサロン事業とホロルの湯介護予防事業、子どもヘルパー派遣事業の委託費であります。

3 項包括的支援事業・任意事業費、支出済額2,350万1,441円は、地域包括支援センター運営事業の職員の人件費とシステムの使用料が主なものであります。

4 項その他諸費、支出済額1万5,276円は、地域支援事業の訪問介護・通所介護事業の

の審査支払手数料であります。

4 款財政安定化基金拠出金、1 項財政安定化基金拠出金です。支出済額はございません。

5 款基金積立金、1 項基金積立金、支出済額6,745万2,000円は、介護給付費準備基金に積み立てしたものです。

6 款諸支出金、1 項償還金及び還付加算金、支出済額1,511万8,803円は、保険料の還付金及び平成28年度保険料給付費精算による国庫負担金、県負担金及び支払基金交付金の返還金であります。

2 項延滞金は、科目設定のみであります。

歳出合計、予算減額21億4,559万円に対し、支出済額21億1,810万8,925円であります。

続いて、159ページをお願いします。

実質収支に関する調書です。

歳入総額21億4,807万2,000円に対し、歳出総額21億1,810万9,000円です。歳入歳出差引額は2,996万3,000円、実質収支額も同額であります。

以上、平成29年度城里町介護保険特別会計（保険事業勘定）歳入歳出決算につきましてご説明いたしました。詳細につきましては、139ページから158ページの歳入歳出決算事項別明細書をごらんいただきたいと思っております。

続きまして、161ページをお開き願います。

平成29年度介護保険特別会計（介護サービス事業勘定）歳入歳出決算につきましてご説明いたします。

まず、歳入です。

1 款サービス収入、1 項予防給付費収入、収入済額454万6,900円は、要支援認定者のケアプラン作成費用の収入です。

2 款繰越金、1 項繰越金、収入済額31万3,781円は、前年度繰越金収入です。

歳入合計、予算減額485万7,000円対し、収入済額486万681円であります。

続きまして、162ページ、歳出についてご説明いたします。

1 款サービス事業費、1 項介護予防支援事業費、支出済額297万4,125円は、要支援認定者のケアプラン作成に伴う臨時職員の人件費及び介護事業所への委託料です。不用額は283万875円であります。

2 款諸支出金、1 項繰出金、支出済額159万9,000円は、ケアプラン作成費収入分を保険事業勘定へ繰り出しをしたものであります。

歳出合計、予算減額485万7,000円に対し、支出済額457万3,125円であります。

続いて、165ページ、実質収支に関する調書です。

歳入総額486万円に対し、歳出総額457万3,000円です。歳入歳出差引額は28万7,000円、実質収支額も同額であります。

以上、平成29年度介護保険特別会計（介護サービス事業勘定）歳入歳出決算につきまして

てご説明いたしました。

詳細につきましては、163ページから164ページの歳入歳出決算事項別明細書をごらんいただきたいと思います。ご審議のほどよろしくお願い申し上げます。

○議長（小坪 孝君） これより議案第61号に対するご質問をお受けいたします。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（小坪 孝君） 続いて、議案第62号を議題といたします。

執行部より説明を求めます。

下水道課長山崎秀樹君。

○下水道課長（山崎秀樹君） 議案第62号 平成29年度城里町公共下水道事業特別会計の決算認定についてご説明申し上げます。

決算書の167ページをお開き願います。

まず、歳入でございます。

中央の収入済額の欄によりご説明いたします。

1 款分担金及び負担金、1 項負担金、収入済額2,771万200円は、流域下水道事業特定環境保全下水道事業負担金の現年度及び過年度分でございます。不納欠損額は過年度分28件、290万7,000円でございます。収入未済額3,917万121円は、現年度、過年度分の受益者負担金でございます。

2 款使用料及び手数料、1 項使用料、収入済額1億2,434万36円は、流域下水道特定環境下水道使用料の現年度及び過年度分の使用料でございます。不納欠損額は過年度分使用料2件で6万4,550円でございます。収入未済額1,185万8,847円は、現年度、過年度分の使用料でございます。

2 項手数料、収入済額25万9,862円は、排水設備計画確認検査手数料、工事指定店登録更新手数料及び督促手数料でございます。

3 款国庫支出金、1 項国庫補助金、収入済額1億1,955万4,400円は、流域下水道事業特定環境保全下水道事業費補助金でございます。

4 款県支出金、1 項県補助金60万円は、市町村下水道整備事業費補助金でございます。

5 款繰入金、1 項他会計繰入金は、収入済額4億6,146万8,000円は、一般会計からの繰入金でございます。

6 款1 項繰越金2,900万6,439円は、前年度繰越金でございます。

7 款諸収入、1 項雑入、収入済額1万7,030円は、排水台帳用紙代及びコピー代でございます。

8 款町債、1 項町債、収入済額2億1,520万円は、流域下水道事業特定環境保全下水道事業に伴う下水道事業債でございます。

続きまして、歳出ですが、168ページをお開き願います。

支出済額の欄によりご説明いたします。

1 款 1 項下水道事業費 5 億 1,279 万 1,931 円は下水道維持管理費整備事業費で、流域下水道特定環境下水道事業に伴う人件費、需用費、委託料、工事請負費、負担金、補償費等が主なものです。翌年度繰越額 1 億 5,097 万 5,000 円は、流域下水道特定環境下水道事業でございます。不用額の 1,495 万 3,069 円につきましては、下水道維持管理費及び整備費の需用費、委託料、工事請負費、負担金等が主なものでございます。

2 款 1 項公債費、支出済額 4 億 2,788 万 2,905 円は、地方債償還元金及び利子でございます。不用額 42 万 4,095 円につきましては、事業確定により、町債元金、利子の現年度借入見込みの残でございます。

3 款 1 項予備費の 300 万円につきましては、支出がございませんでした。

次に、175 ページをごらん願います。

実質収支に関する調書でございます。

1 の歳入総額 9 億 7,815 万 5,000 円、2 の歳出総額が 9 億 4,067 万 4,000 円、歳入歳出差引額が 3,748 万 1,000 円、翌年度への繰り越すべき財源として繰越明許費、繰越額が 2,558 万 5,000 円、実質収支額が 1,189 万 6,000 円でございます。

以上、平成 29 年度城里町公共下水道事業特別会計決算についてご説明いたしました。詳細につきましては、169 ページから 174 ページの事項別明細書、176 ページの地方債現在額調べとなっております。ご審議くださいますようお願い申し上げます。

○議長（小坪 孝君） これより議案第 62 号に対するご質問をお受けいたします。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（小坪 孝君） 続いて、議案第 63 号を議題といたします。

執行部より説明を求めます。

下水道課長山崎秀樹君。

○下水道課長（山崎秀樹君） 議案第 63 号 平成 29 年度城里町農業集落排水事業特別会計決算認定についてご説明申し上げます。

歳入歳出決算書の 177 ページをお開き願います。

まず、歳入であります。

中央の収入済額の欄によりご説明いたします。

1 款分担金及び負担金、1 項分担金、収入済額 47 万 7,900 円は、新規加入者の分担金でございます。収入未済額 128 万 1,400 円は過年度分分担金であります。

2 款使用料及び手数料、1 項使用料、収入済額 4,850 万 6,368 円は、上入野、常北、青山、北方、高久、孫根、古内地区の現年度分及び過年度分の使用料でございます。不納欠損額 6 万 8,040 円は過年度分の使用料 3 件を不納欠損いたしました。収入未済額 469 万 476 円は現年度及び過年度分の使用料でございます。

2 項手数料、収入済額 2 万 9,500 円は、宅内排水設備確認検査手数料及び督促手数料でございます。

3 款県支出金、1 項県補助金、収入済額216万円は、農業集落排水事業推進交付金でございます。

4 款財産収入、1 項財産運用収入、収入済額3,799円は、農業集落排水事業債償還準備基金利子でございます。

5 款繰入金、1 項他会計繰入金、収入済額 1 億8,641万4,000円は、一般会計繰入金でございます。

2 項基金繰入金、収入済額3,495万9,000円は、農業集落排水事業債償還準備基金からの繰入金でございます。

6 款 1 項繰越金、収入済額852万8,616円は、前年度繰越金でございます。

7 款諸収入、1 項雑入、収入済額136万1,410円は、消費税還付金が主なものであります。

2 項受託事業収入、収入済額129万6,000円は、県からの受託費でございます。

178ページをお開き願います。

続きまして、歳出でございます。

支出済額の欄によりご説明いたします。

1 款 1 項農業集落排水事業、支出済額8,948万356円ですが、維持管理費においては、上入野、常北、青山、古内、北方、高久、孫根地区の処理施設管理費及び人件費、需用費、委託料、工事請負費、償還金等が主なものです。翌年度繰越額386万8,000円は施設の修繕業務でございます。不用額804万8,640円につきましては、需用費、委託料、工事請負費等が主なものでございます。

2 款 1 項公債費、支出済額 1 億8,074万4,182円ではありますが、地方債償還元金及び利子でございます。

3 款 1 項予備費ですが、100万円につきましては、支出がございませんでした。

次に、184ページをごらん願います。

実質収支に関する調書でございます。

1 の歳入総額 2 億8,373万6,000円、歳出総額が 2 億7,022万4,000円、歳入歳出差引額が 1,351万2,000円です。翌年度で繰り越すべき財源として、繰越明許費繰越額386万8,000円です。実収支額が964万4,000円となります。

以上で平成29年度農業集落排水事業特別会計決算についてご説明いたしました。詳細につきましては、179ページから183ページの歳入歳出事項別明細書、それから185ページの地方債現在額調べとなっております。ご審議くださいますようお願い申し上げます。

○議長（小坪 孝君） これより議案第63号に対するご質問をお受けいたします。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（小坪 孝君） 続いて、議案第64号を議題といたします。

執行部より説明を求めます。

水道課長高瀬浩文君。

○水道課長（高瀬浩文君） 平成29年度水道会計決算認定についてご説明いたします。

決算書の188ページをお開き願います。

平成29年度城里町水道事業決算報告書、これ、税込みになります。

（1）収益的収入及び支出の収入からご説明します。決算額でご説明いたします。

1 款水道事業収益、1 項営業収益、決算額 4 億7,445万7,935円で、主なものは、水道料金、受託工事収益加入金であります。予算に比べ344万4,935円の増であります。加入金等の増額によるものです。

2 項営業外収益、決算額 2 億3,732万7,007円です。主なものは、一般会計からの補助金、長期前受金戻入でございます。予算に比べ249万2,007円の増であります。雑収益の増によるものです。

3 項特別利益はございませんでした。

続きまして、支出であります。

1 款水道事業費用、1 項営業費用、決算額 5 億7,469万397円、主なものは、施設の維持管理費用で、原水及び浄水費、配水及び給水費、受託工事費、総係費、減価償却費であります。不用額5,441万3,603円で、主なものは、原水浄水費の修繕費、受託工事費の工事費等であります。

2 項営業外費用、決算額7,310万9,109円、主なものは、企業債の利息であります。不用額198万9,891円ありますが、主なものは、消費税及び消費税の減によるものです。

3 項特別損失、決算額433円で、主なものは、過年度修正損で、不用額 9 万9,567円あります。

4 項予備費はございません。

189ページをごらん願います。

資本的収入及び支出の収入であります。これも決算額でご説明いたします。

1 款資本的収入、1 項企業債、これはございませんでした。

2 項補助金、決算額1,090万5,000円で一般会計からの補助金でございます。

3 項負担金、決算額118万8,000円、予算に比べて50万の減であります。事業確定によるものです。

4 項出資金についてはございませんでした。

続いて、支出であります。

1 款資本的支出、1 項建設費、決算額 2 億6,377万4,910円は、水道建設事業費の工事請負費であります。不用額857万1,090円、主なものは、水道事業建設事業の減によるものです。

2 項企業債償還金、決算額 2 億1,385万4,777円で、不用額は223円でございます。

3 項予備費、支出はございませんでした。

資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額4億6,553万6,987円は、当該年度の消費税及び地方消費税資本的収支調整額1,892万3,871円と過年度の損益勘定留保資金4億4,661万2,807円で補填をいたしました。

以上、平成29年度水道事業会計決算についてご説明させていただきました。詳細につきましては、190ページから196ページのキャッシュ・フロー計算書、損益計算書、貸借対照表及び197ページから212ページの財務諸表の附属書類をごらんいただきたいと思います。よろしくご審議くださいますようよろしくお願いいたします。

○議長（小坪 孝君） これより議案第64号に対するご質問をお受けいたします。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（小坪 孝君） 次に、請願第2号から報告第54号までの16件につきましては、本議会に上程される予定でございます。

なお、平成29年度城里町全7会計決算認定審議であります。議長を除く全議員により決算特別委員会を設置し、常任委員会所管分について審議する分科会方式により行いたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

以上で本日の全員協議会の協議事項は全て終了いたしました。

なお、来る10月10日水曜日午前10時をもって、平成30年第3回議会定例会が招集されますので、午前9時50分までには控室にご参集お願いいたします。よろしくお願いいたします。

閉 会

○議長（小坪 孝君） 以上をもちまして、全員協議会を閉会いたします。

大変お疲れさまでございました。

午後 1時35分閉会